

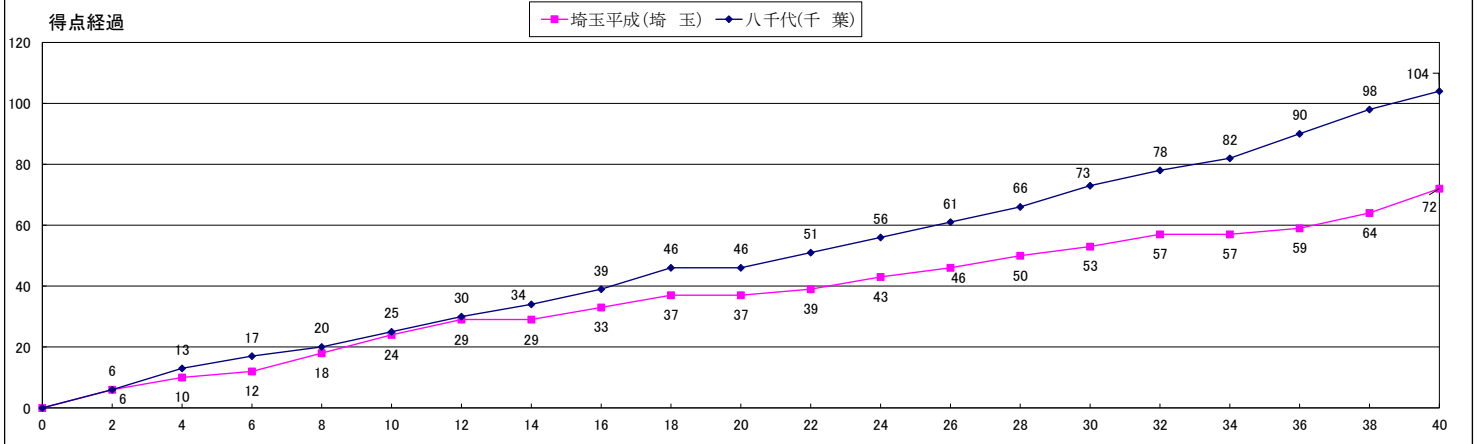
試合No.	A2	大会名	令和4年度関東高等学校男子バスケットボール大会 兼 第76回関東高等学校男子バスケットボール選手権大会													
		期 日	令和4年6月4日(土)				会 場				小田原アリーナ					
男子1回戦	CC	平原 勇次	U1		風間 吉則				U2		小宮 颯太					
チーム名			1Q	2Q	3Q	4Q	延長	延長	合 計							
八千代(千 葉)			25	21	27	31			104							
埼玉平成(埼 玉)			24	13	16	19			72							

八千代(千 葉)

氏 名	NO	得点	3P			2P			フリースロー			リバウンド		A	ST	BS	TO	F	
			成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	オフェンス	ディフェンス						
須永 眞斗(CAP)	* 4	15	2	7	29%	4	7	57%	1	2	50%	0	4	0	1	3	4	2	
村上 幸之介	* 5	10	2	5	40%	1	1	100%	2	3	67%	2	4	0	1	1	1	4	
渡邊 康太	* 6	2	0	0		1	5	20%	0	0		4	7	0	1	0	0	4	
佐藤 壮真	7	4	0	0		2	5	40%	0	0		1	1	3	0	0	0	0	
本多 隼	* 8	18	0	4	0%	9	10	90%	0	0		3	2	1	1	0	1	0	
宮原 悠太	* 9	2	0	3	0%	1	3	33%	0	0		0	2	5	0	0	0	2	
前嶋 脩杜	10	9	3	3	100%	0	0		0	0		0	1	0	0	0	1	0	
近藤 翔空	11	2	0	0		1	1	100%	0	0		0	2	0	0	0	1	1	
新行内 優希	12	2	0	0		0	1	0%	2	2	100%	0	1	3	0	0	0	2	
森田 大佑	13	0	0	3	0%	0	1	0%	0	0		0	0	0	0	0	1	0	
荻原 誉人	14	4	0	0		2	2	100%	0	0		1	2	0	0	0	0	1	
高石 悠乃介	15	2	0	0		1	2	50%	0	0		0	0	0	0	0	0	2	
菊地 悠真	16	19	5	11	45%	2	2	100%	0	0		1	4	2	0	0	0	2	
相川 耀	17	2	0	3	0%	1	4	25%	0	0		2	1	2	0	0	1	0	
加藤 遼也	18	13	3	4	75%	2	3	67%	0	0		3	0	1	0	0	2	3	
コーチ 藤橋 洋輔																			
合計		104	15	43	35%	27	47	57%	5	7	71%	17	31	17	4	4	12	23	

埼玉平成(埼 玉)

氏 名	NO	得点	3P			2P			フリースロー			リバウンド		A	ST	BS	TO	F	
			成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	オフェンス	ディフェンス						
児玉 新汰	* 1	14	0	0		5	7	71%	4	8	50%	0	6	0	0	0	2	2	
久末 靖隼	5																		
清水田 力	* 7	23	1	5	20%	8	17	47%	4	6	67%	1	6	1	3	3	2	2	
堤 悠里	* 15	7	0	0		3	9	33%	1	2	50%	1	2	1	2	0	3	3	
森山 陽斗	24	2	0	0		1	2	50%	0	0		0	2	0	0	0	0	0	
齊藤 聖哉	* 27	14	0	5	0%	6	10	60%	2	4	50%	2	1	0	1	0	0	0	
小林 龍之丞	33	0	0	0		0	1	0%	0	0		0	0	0	0	0	0	0	
關 龍玄	34																		
宮崎 恒也	51																		
大類 空我	61																		
今酒 明英	63																		
上杉 謙斗	66																		
山田 宇高	77																		
永守 獅雄(CAP)	* 78	12	0	3	0%	3	14	21%	6	9	67%	2	5	2	2	0	2	4	
渡邊 大輝	99																		
コーチ 強瀬 篤																			
合計		72	1	13	8%	26	60	43%	17	29	59%	6	22	4	8	3	9	11	



戦評

1Q 両チームマンツーマンからスタート。八千代は#8の2ptsや#5の3ptsで得点を重ねる。一方埼玉平成は#78のドライブや#7の3ptsなどで対抗し、一進一退の展開となる。その後も八千代は交代した#17などが3ptsを積極的に打ち続け、埼玉平成はドライブからの#1や#78のドライブからのプレーでファールを誘い、フリースローなどで得点し、八千代25-24埼玉平成で1Q終了。

2Q 開始から#7のドライブや#15のアシストからの#1のバスケットカウントで連続得点するが、八千代も#4の3ptsや#7の2ptsで対抗する。インサイド側を守り始めた八千代に対し難しいシュートが増えたところを八千代が速攻やリバウンドから得点しリードを奪う。埼玉平成も#15が連続でドライブから得点し、6点差でこらえる。#15のドライブからのシュートが外れ#8の速攻が決まり41-33となった3:29

埼玉平成タイムアウト。タイムアウト後の最初のプレー八千代はオールコートプレスをし、埼玉平成はバイオレーションを犯してしまう。その後八千代は#4の3ptsが決まりリードを広げ、八千代46-37埼玉平成で2Q終了。

3Q 開始早々、#4が得点を重ね、八千代がリードを広げる。埼玉平成も#27の3ptsや#7のフリースローで食らい付くが、#16の3ptsで点差さらに広がり八千代が16点リードを奪う。八千代63-46埼玉平成で3Q終了。

タイムアウト後は埼玉平成もリズムを取り戻すが、八千代は#16の3ptsなどで得点し八千代73-53埼玉平成で3Q終了。

4Q 埼玉平成は#7が厳しくマークされながら得点をするが八千代の勢いは衰えず、八千代80-57埼玉平成となった7:11にタイムアウト。八千代は積極的なディフェンスからの得点でリードをさらに広げる。埼玉平成も最後まで意地を見せるが、#10の3ptsを中心に点差を広げた八千代が104-70で勝利した。